

英語 解説

(申し訳ありませんが、誤りがありましたので赤字で訂正しております。)

[1] 長文読解

1. 先行する文章から it の指す内容を探す。よって、the number 7 が適当である。
2. ②直前に be 動詞の was があることから過去進行形か受身かのどちらかが考えられるが文脈から判断して、「創造された」と受身の形にするのが適当である。
③前置詞の後には名詞がくるので、動詞は動名詞にする。
3. 下線部④の直後に例として、スロットマシンやサイコロゲームが挙げられていることからアという答えが推測できる。
4. 足して7になるイを選ぶ。
5. that の指す内容を考える。2つのサイコロの目の合計が7になるためには、2つ目のサイコロの目が1つ目に出た数字の正反対の面の数字でなければならない。このことが7という数字を幸運なものにしている。よって、ウが適当である。
make+O+C「OをCにする」
6. (あ) 直後の in a week がポイント。1週間は7日なので days が適当である。
(い) 直後の including the sun and moon がポイント。planets「惑星」が適当である。
(う) 直前の sailors「船乗り」sailed「航行した」がポイント。seas が適当である。
(え) 直後の rainbow「虹」がポイント。colors が適当である。
7. ⑥ triangle「3角形」の頂点の数は3なので3が適当である。
⑦ square「4角形」の頂点の数は4なので4が適当である。
the number of points in～「～にある点の数」
8. that の指す内容は先行する文章の内容から判断する。直前の1文がポイントとなる。
ア、イは7が幸運だと考えられる具体例として挙げられているので、下線部⑧が指す内容としては適当ではない。

[2] 二文同意

1. SVOO の文型は前置詞の to か for を使って2つの目的語の位置を入れかえることができる。
to か for どちらを使うのかは動詞によって決まっている。buy は for を使う。
2. mustn't (= must not)「～してはいけない」は否定の命令文 Don't～.と置きかえられる。
3. How about～ing?「～(して)はどうですか」は Shall we～?と置きかえられる。
4. 2つの英文を現在分詞を使って1つの英文に書きかえる問題。現在分詞を名詞の後に置き名詞を後ろから修飾する形。
5. not as～as…「…ほど～ではない」
「ヒロシはコウジほど年をとっていない。」つまり、「ヒロシはコウジより若い。」と考える。
6. not～anything=nothing を問う問題。
7. 本をなくした結果、今も無い状況を表すので、「完了・結果」を表す現在完了形を使う。
主語が She なので has にするのを忘れないように。

8. 受動態の問題。主語が **They** から **Japanese** に変わっていることがポイント。
9. **the price of**～「～の値段」を知っているかがポイント。
値段をたずねる表現は **How much**～?
10. 「英語を上手に話す」つまり「上手な英語の話し手」と考える。

[3] 対話文 空所補充

1. **mine** から判断して、「誰のもの」と所有をたずねる疑問文だと分かるので **Whose** が適当である。
2. **Last Monday** から判断して、「いつ」と時をたずねる疑問文だと分かるので **When** が適当である。
3. **How do you like**～? 「～をどう思いますか」を問う問題。
4. **a coin** から判断して、「何を」とたずねる疑問文だと分かるので **What** が適当である。
5. **in the library** から判断して、「どこ」と場所をたずねる疑問文だと分かるので **Where** が適当である。

[4] 4択問題

1. **What's the matter with**～? 「～はどうしましたか。」を問う問題。
2. 先行詞の **an uncle** は人で、**is** の主語になっているので主格の **who** が適当である。
3. 文脈から判断して、「手遅れになる前に」なので **before** が適当である。
4. **your town** と対比されるのは **our town** と考えて所有代名詞の **ours** が適当である。
5. **friend** は可算名詞なので **any** か **some** に限られるが、肯定文なので **some** が適当である。

[5] 空所補充

1. **not only**～**but also**… 「～だけではなく…もまた」を問う問題。
2. **do one's homework** 「宿題をする」
主語が **Tom** なので **does** にするのを忘れないように。また、頻度を表す副詞は一般動詞の前に置く。
3. **It is**+形容詞+**for** 人+**to do**. を問う問題。**It** は **to** 以下を指す。
4. 「1枚の紙」は **a piece (sheet) of paper** で表す。
5. 「お互い(に)」は **each other** もしくは **one another** で表す。

[6] 発音問題

1. **breakfast** の **ea** は「エ」の発音なので、ウが正解である。
2. **wood** の **oo** は「ウ」の発音なので、ウが正解である。
3. **though** の **th** と、**mother** の **th** のみが有声音なのでエが正解である。
4. **wear** の **ea** は「エア」の発音なので、アが正解である。